米国ウィークリー

"消費拡大に期待、押し目はチャンスと捉えたい!"



Your Partner In Finance

フィリップ証券株式会社

リサーチ部 庵原 浩樹 増渕 透吾

Tel: 03-3666-2101

E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.ip togo.masubuchi@phillip.co.ip

2018年9月11日号(2018/9/10作成)

Report type: ウィークリーストラテジ





■"消費拡大に期待、押し目はチャンスと捉えたい!"

アップル(AAPL)に続き米国企業で2社目となる時価総額1兆ドルを達成したア マゾン・ドット・コム(AMZN)の株価は、足元でやや調整。2017/6/2、1997/5の 上場から20年後に1,000ドル台に乗せた同社株価は上昇ピッチを速め、その後 1年3ヵ月後の2018/8/31に2,000ドル台に到達(何れも終値)した。豊富な品揃 えと迅速な配送で競争力の高いネット販売、特典が魅力で増加する有料のプラ イム会員、実店舗の展開の他、IT リソースをオンデマンドで利用できる「アマゾ ンウェブ サービス(AWS)」事業の拡大が収益を押し上げ、企業価値を高めた。

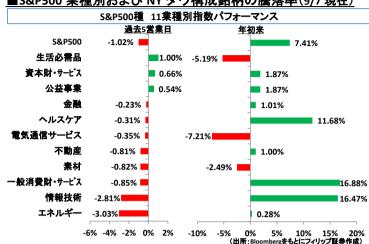
同社の株価上昇の波に乗れなかった投資家にとっては、恵みの調整局面と なる可能性もあろう。9/7現在、同社株価は、9月月初来の4営業日で3.0%の下 落。新製品発表を控え上昇していたアップルの株価も同4営業日で2.8%下落 した。SOX 指数は、構成銘柄のマイクロン・テクノロジー(MU)や KLA テンコー ル(KLAC)が10%超下落し、同期間で2.9%安となった。先行き不透明な状況の 中で、パフォーマンス良好な銘柄に利益確定の動きが強まったものと見られる。

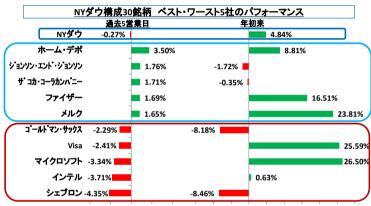
トランプ大統領は9/7、中国からの輸入品全てに追加関税を課す用意があると コメント。実施済み500億ドルと、発動が想定される2,000億ドル合計の2倍以上 の規模での追加関税実施となれば、中国経済への打撃や世界経済への影響 を厳しく見る必要があろう。中国人民銀行前総裁の周小川氏は、ブルームバー グテレビジョンとのインタビューで、経済への信頼に対する影響はより大きいだ ろうと指摘。9/8発表の中国の8月の貿易統計は、対米貿易黒字が過去最高の 一方、ドルベースの輸出の伸びは全体として鈍化。財新/マークイットが9月初 旬に発表した PMI は、製造業、サービス業とも前月及び市場予想を下回った。 インフラ投資拡大や資金供給など政策効果を見極めていく必要がありそうだ。

一方、9/7に発表された米国の8月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が 前月比20.1万人増と市場予想、前月を上回り、引き続き良好な雇用状況が確 認された。平均時給は前年同月比2.9%増と伸びが加速し、2009年の景気後退 期終了以降最大となった。FRB が利上げを急ぐとの懸念も浮上したが、個人消 費の一段の拡大も期待される。短期的に相場調整が続く可能性もあるが、年末 商戦への期待など中長期の優良株押し目買いチャンスと捉えたい。(庵原)

9/11号ではコストコホールセール(COST)、フィニサー(FNSR)、マイクロソフト (MSFT)、ファイザー(PFE)、アルタ・ビューティ(ULTA)、ビザ(V)を取り上げた。

■S&P500 業種別および NY ダウ構成銘柄の騰落率(9/7 現在)





-8% -4% 0% 4% 8% -15%-10% -5% 0% 5% 10% 15% 20% 25% 30%

■主な企業決算 の予定

- ●9月12日 (水):エル ●13日 (木):アドビ

■主要イベントの予定

- ●9月10日(月): ・アトランタ連銀総裁、講演
- 7月の消費者信用残高
- ・中国8月のCPI、PPI
- 中国8月の経済全体のファイナンス規模、新規融資、マネーサプライ(15日までに発表)
- 東方経済フォーラム (ウラジオストク、13 日まで)、習近平主席とプーチン大統領が会談 ・世界経済フォーラム ASEAN 会議 (ベトナム・ハノイ、13 目まで)
- 7日の求人件数
- 7月の卸売在庫
- ●9月12日 (水) ・セントルイス連銀総裁、講演
- ・地区連銀経済報告(ベージ・アップル、イベント開催
- 8月のPPI
- ●9月13日 (木) ・アトランタ連銀総裁、講演
- ・ECB、金融政策会合・記者会見 8月のCPI
- 8月の財政収支
- 9月8日終了週の新規失業保険申請件数
- · IEA 月報
- ●9月14日 (金)
- シカゴ連銀総裁、ボストン連銀総裁、講演 7月の企業在庫
- · 8 月の小売売上高

- ・米9月のミシガン大学消費者マインド指数(速報値) ・中国8月の小売売上高、工業生産、固定資産投資
- ●9月15日 (土) ・リーマン・ブラザーズ破綻から10年
- ・中国8月の新築住宅価格

(Bloomberg をもとにフィリップ証券作成)





■銘柄ピックアップ













・1976年創業のウェアハウス・クラブ(会員制倉庫型店舗)。生鮮・加工食品、家電や自動車関連などを卸売価格で購入できる。750店舗を展開(2018/5末)。E コマースサイトも運営する。

・2018/8期3Q(3-5月)は、売上高が前年同期比12.1%増の323.61億 USD、純利益が同7.1% 増の7.50億 USD。EPS は1.70USD と市場予想の1.68USD を上回った。全体の既存店売上高は、燃料と為替変動の影響を除いたベースで同7.0%増と市場予想の同5.4%増を上回った。・2018/8通期市場予想は、売上高が前期比9.5%増の1,413.43億 USD、当期利益が同15.5%増の30.95億 USD。8月の既存店売上高は前年同月比12.2%増の110億 USD だった。燃料と

為替変動の影響を除いたベースでは同8.0%増と市場予想の同5.6%増を上回った。(増渕)

→ フィニサー(FNSR)市場:NASDAQ・・・2018/12/6に2019/4期2Q(8-10月)の決算発表を予定

・1987年に設立した世界有数の光通信製品サプライヤー。光トランシーバー、アクティブ光ケーブル、オプティカルエンジン、通信コンポーネント、センシングコンポーネント、波長管理、ROADM、WSS、光増幅器、RF-over-Fiber、光学計装など光学技術の応用製品を提供する。・2019/4期1Q(5-7月)は、売上高が前年同期比2.3%増の3.17億 USD、純利益が▲1,848万 USD と前年同期の▲1,834万 USD から赤字幅拡大。一方、調整後 EPS は0.18USD と市場予想の0.12USDを上回った。インドと中国で波長選択型光スイッチ(WSS)の販売が好調だった。・2019/4期2Q(8-10月)の会社計画は、売上高が3.15-3.35億 USD、粗利益率が28%、調整後 EPS が0.19-0.25USD。2019/4通期の市場予想は、売上高が前期比0.8%増の13.27億 USD、当期利益は▲450万 USD と前期の▲4,828万 USD から赤字幅が縮小する見通し。(増渕)

マイクロソフト(MSFT)市場:NASDAQ···2018/10/25に2019/6期1Q(7-9月)の決算発表を予定

・1975年にビル・ゲイツとポール・アレンが設立した PC ソフトウェア会社。個人・企業向けに基本ソフトウェア(OS)をはじめ、サーバー用アプリケーション、ソフト開発ツールなど提供する。

・2018/6期4Q(4-6月)は、売上高が前年同期比17.6%増の300.85億USD、純利益が同10.0% 増の88.73億USD。調整後EPSは1.13USDと市場予想の1.07USDを上回った。商用向けクラウドサービスが伸長。特にクラウドサービス「Microsoft Azure」の売上は同89%増と好調を維持。

・2019/6期1Q(7-9月)の会社計画は、プロダクティビティ&ビジネスプロセス部門の売上高が92.5-94.5億 USD、インテリジェントクラウド部門の売上高が81.5-83.5億 USD、モアパーソナルコンピューティング部門の売上高が9.95-10.25億 USD。2019/6通期の市場予想は、売上高が前期比11.4%増の1,228.99億 USD、当期利益が同99.1%増の329.96億 USD である。(増渕)

→ ファイザー(PFE)市場:NYSE・・・2018/10/30に2018/12期3Q(7-9月)の決算発表を予定

・1942年設立。世界的な研究開発型の製薬企業で、循環器、中枢神経、疼痛、炎症・免疫、がん、希少疾病、ワクチン、感染症、泌尿器、眼科などの分野で医療用医薬品を提供する。・2018/12期2Q(4-6月)は、売上収益が前年同期比4.4%増の134.66億 USD、純利益が同26.0%増の38.72億 USD。調整後 EPS は0.81USD と市場予想の0.74USD を上回った。一部製品で在庫不足が生じたものの、「Eliquis」や「Ibrance」、「Xeljanz」など主力薬の販売が伸びた。・2018/12通期会社計画は、売上収益を530-550億 USD(従来計画535-555億 USD)と引き下げた一方、調整後 EPS を2.95-3.05USD(同2.90-3.00USD)と上方修正。通期市場予想は、売上収益が前期比3.3%増の542.85億 USD、当期利益が同37.6%減の132.93億 USD。(増渕)

◆ アルタ・ビューティ(ULTA)市場:NASDAQ・・・2018/12/7に2019/1期3Q(8-10月)の決算発表を予定 ・1990年設立。米国最大の美容専門品小売業者で、化粧品、香水、スキンケア・ヘアケア製

品、サロンサービスなどを提供する。約500のブランドを取り扱う。1,074店舗展開(2018/1末)。 ・2019/1期2Q(5-7月)は、売上高が前年同期比15.4%増の14.88億 USD、純利益が同29.9% 増の1.48億 USD。EPS は2.46USD と市場予想の2.40USD を上回った。プレステージブランドのほか、マス市場向けの化粧品や香水の販売が好調に伸びた。既存店売上高は同6.5%増。 ・2019/1期3Q(8-10月)計画は、売上高が15.50-15.63億 USD、既存店売上高が前年同期比7-8%増、EPS が2.11-2.16USD。通期計画は、売上高が前期比10%台前半の伸び。通期市場予

◇ ビザ(V)市場:NYSE···2018/10/24に2018/9期4Q(7-9月)の決算発表を予定

・2007年設立の電子決済テクノロジー企業。1958年にバンク・オブ・アメリカの発行したクレジットカード「BankAmericard」が起源。クレジットカードの他、電子決済ネットワークなども提供。

想は、売上高が同14.0%増の67.05億 USD、当期利益が同18.4%増の6.57億 USD。(増渕)

・2018/9期3Q(4-6月)は、営業収益が前年同期比14.8%増の52.40億 USD、純利益は同13.1%増の23.29億 USD。調整後 EPS は1.20USD と市場予想の1.08USD を上回った。決済取扱高が同11%増、クロスボーダー取扱高が同10%増、決済取扱件数が同12%増と伸びた。

・2018/9通期の会社計画は、営業収益の伸び率が2桁台の前半、売上高営業利益率が60%台後半である。また、EPSの伸び率を従来計画の60%台前半から50%台後半へ引き下げた一方、調整後EPSの伸び率を20%台後半から30%台前半へ引き上げた。通期市場予想は営業収益が前期比12.2%増の205.99億USD、当期利益は同54.4%増の103.42億USD。(増渕)

(※)決算発表の予定は9/7 現在であり、変更される可能性があります。





フィリップ証券株式会社

Member of PhillipCapital Group

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第127号加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

【留意事項】

- 〇 上場有価証券等のお取引の手数料は、国内株式の場合は約定代金に対して上限1.242%(消費税込)(ただし、最低手数料2,160円(消費税込)、外国取引の場合は円換算後の現地約定代金(円換算後の現地約定代金とは、現地における約定代金を当社が定める適用為替レートにより円に換算した金額をいいます。)の最大1.08%(消費税込)(ただし、対面販売の場合、3,240円に満たない場合は3,240円、コールセンターの場合、1,944円に満たない場合は1,944円)となります。
- 〇 上場有価証券等は、株式相場、金利水準等の変動による市場リスク、発行者等の業務や財産の状況等に変化が 生じた場合の信用リスク、外国証券である場合には為替変動リスク等により損失が生じるおそれがあります。また新株 予約権等が付された金融商品については、これらの権利を行使できる期間の制限等があります。
- 国内金融商品取引所もしくは店頭市場への上場が行われず、また国内において公募、売出しが行われていない 外国 株式等については、我が国の金融商品取引法に基づいた発行者による企業内容の開示は行われていません。
- 金融商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので、お取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や 目論見書又はお客様向け資料をよくお読みください。

【免責事項】

- この資料は、フィリップ証券株式会社(以下、「フィリップ証券」といいます。)が作成したものです。
- 実際の投資にあたっては、お客様ご自身の責任と判断においてお願いいたします。
- この資料に記載する情報は、フィリップ証券の内部で作成したか、フィリップ証券が正確且つ信頼しうると判断した情報源から入手しておりますが、その正確性又は完全性を保証したものではありません。当該情報は作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。この資料に記載する内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- この資料を入手された方は、フィリップ証券の事前の同意なく、全体または一部を複製したり、他に配布したりしないようお願いいたします。

WEB

